

行財政構造改革・実行計画 平成20年度進行管理票 (平成20年4月現在)

Plan! 行財政構造改革・実行計画		
No.	改革項目(名称)	担当課
84	水道業務の広域化の検討	業務課
		電話 872
実施内容		
石狩東部広域水道企業団(北広島・江別・千歳・恵庭・北海道・長幌上水道企業団で構成)から現在用水を購入しているが、末端給水も含めて企業団が広域的に処理する方策を検討する。		
位置づけ	大綱	基本目標4 行政運営システムの改革の推進
	実行計画	4-(2) 民間活力の導入など

■特記事項(実施内容の変化など)

厚生労働省における事例研究「石狩東部広域水道企業団広域化研究会」が中止になった。このため石狩東部広域水道企業団(各構成団体)と今後の方向性について調整する必要がある。

■進行スケジュール

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
当初計画スケジュール	○	○	○	○	○					
H19改訂スケジュール	○	○	○	○	→	→	→	→	→	→

【凡例】

- 実施
 - ①当初の改革内容の全体を実施した段階
 - ②改革による新たな制度やサービスが本格稼働する段階)
- ▲ 一部実施
 - ①当初の改革内容の一部を実施した段階
 - ②委員会設置や条例制定など実施に向けた具体的な取組みに着手した段階)
- 調査検討：内部的な調査・検討
- 継続：前年度の段階を継続しながら、さらに充実を図る)
- 取組停止
 - 当初の実施内容と異なる方向に推移し、現行項目に適合しなくなったもの)

Plan! 改革の取組み予定		
年度		マーク
▼平成19年度における取組み予定		
17	厚生労働省の「水道事業評価・監査マニュアル策定研究会」における事例研究「石狩東部広域水道企業団の広域化研究」に構成団体として参加。	○
18	①北海道大学公共政策大学院が設立した水道事業評価・監査マニュアル策定研究会の結果等を踏まえ、具体的な課題を抽出 ②構成団体による広域化の研究	○
19	研究会等の結果を踏まえ、具体的な課題の抽出。	○
20	課題の解決に向けた検討。	○
21	課題の解決に向けた検討。	○
22		
23		
24		
25		
26		

Do! 改革の取組み		
年度		マーク
▼平成19年度までの取組み結果		
17	北海道大学公共政策大学院が設立した水道事業評価・監査マニュアル策定研究会に資料を提出し、同研究会がまとめた資料に対して意見反映を行なった。	○
18	①水道事業評価・監査マニュアル策定研究会がシンポジウムで発表する資料に対する意見反映を行った。 ②構成団体での広域化に対する研究は行われていない。	○
19	研究会の研究が中断され、その後の取組みは行われていない。	○
▼評価・改善を踏まえた取組み予定(plan!)		
20	広域化に向けた取組み手法を調査研究する。	○
21	広域化に向けた取組み手法を調査研究する。	○
22		
23		
24		
25		
26		

Check! 19年度 of 取組みへの評価	
研究会の研究が中断されているため、19年度も取組みは行われていない。	
Action! 評価を踏まえ改善する内容	
研究会主導で取り組まれた研究が中止になり、各構成団体の広域化に対する意向が明確になっていない。広域化については当水道事業単独で実施できるものではないため、本取組みについては、なお時間を要すると判断。今後は石狩東部広域水道企業団が示す広域化に向けた具体的な取組みを注視する。	